



No. **33**

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 (本所・原支所) 沼津市原1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 (戸田支所) 沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



11月3日 沼津市商工会設立50周年記念植樹 (4面に詳細)

倉庫業の生い立ちと役割



静岡県倉庫協会
 東部支部長 鈴木良則
 (株城南倉庫社長)

日本の倉庫業の発展は、江戸時代の諸大名の蔵屋敷に商人に売却するための租米や藩の特産物を保管しておくために設けた倉庫が始まりとされています。明治四年に蔵屋敷制度が廃止されましたが、それに代わって倉庫業はますます重要な地位を占め、また、産業界の発展に伴い大量の貨物が出回るようになりました。

沼津では、明治二十二年に東海道線が開通し、この時期に倉庫業が産声を挙げ、特に鉄道輸送による県内外からの大量の到着貨物や地場産品の発着基地倉庫として発展してきました。更に沼津港の整備で貨物船の貨物保管庫としても機能してきました。

県東部には、製紙や医薬品、食料品、化学繊維、電気・工作・輸送機械など多彩な産業が集積しています。特に、裾野、御殿場エリアでは工業団地が造成され県内外から多数の企業が進出し生産量が大幅に増加してきました。今年の夏は、連日の猛暑により飲料、エアコンの季節商品が好調に推移しましたが、景気の判断をする上で、営業倉庫の出入庫高、在庫高は、その地域の景気動向の目安としても役立っています。

また、東部地域は、ファルマバレー構想を掲げ、医療・健康関連産業の集積や研究開発の拠点化を目指し、高密度でスピード感溢れる物流を支える道路交通網のインフラ整備も着々と進行しています。倉庫業は企業の生産活動をサポートし、市民生活に必要な衣食住を安定供給する役割を担っています。県内の営業倉庫は、面積二百二十万㎡、年間入庫貨物は約八百万トンであり、モノづくり県である本県の地域経済や暮らしを物流面で支えています。

第2回 ふるさと産業祭 部会報告、反省と課題



地元企業の周知

晴天にも恵まれ大勢の皆様にご参集いただき大盛況でした。

工業部会としても地域の産業を知っていたく絶好の機会で大変よかったです。特に地元企業で製造されたLED電気照明機具や装飾品コーナーでは市場価格より格安な料金で販売され好評を得ました。

これからも地域の産業を紹介し、地域と地元企業が密接にかかわっていただければ願っています。

(工業部会 大村 保二)

関心高い太陽光発電

建築相談・太陽光発電・下水道管探查を行ったが、特に太陽光発電は関心が高かった。下水道管探查は貴重な展示だったが立ち止まる人が少く、展示方法等に課題を残した。建築相談については、高齢になつて自宅が老朽化して改築したいが、どうしたらよいかの問合せが多かった。また、多くのウォーキングの人達と比べ地元の人達の来場が少なかったが工夫の必要性を感じた。(建設部会 久保田 正彦)



太陽光発電ブース



初お目見得も実力発揮

地域内商品直販

第二回産業祭は十一月三日、原地区センター広場で開催され、今年商工会設立五十周年の記念植樹も行われました。商業部会は地元のお茶や製造直販のお菓子、戸田の海産物や農産物、それに賑わいの一環として鯛焼きやソフトクリーム、味噌おでん、焼き鳥等の販売を行い、子供対象の無料綿菓子コーナーと共に来場者に好評でした。

(商業部会 中嶋 國晴)

人気落花生スコップすくい

さあ、第二回を迎えた産業祭。今年も数多くの出展者。戸田からも海山の産品が山ほど。



大人気の綿菓子サービス

焼そば 大好評

観光サービス部会では昨年同様落花生のスコップ掘りを大きな声で呼び込み一番の反響で人がたくさん集まりました。「スコップいっぱいのしあわせ」観光部会のブースはいつも笑顔があふれていました。(観光サービス部会 高田裕士)

青年部では、昨年に引き続き焼そばを販売しました。昨年は一パック三〇〇円で販売したのですが、今年は一パック当りの量を少し減らして二〇〇円で販売。狙いが的中したのか、十時の販売開始から順調な売れ行きを見せ、準備していた三〇〇食は十二時には完売！ 客層は地元の方が多かったように見えましたので、来年は販売個数を少し増やしたいと思っています。

(青年部 林 正通)



親子竹細工体験



静岡銀行 原町支店

SHIZUOKA BANK

〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309



沼津信用金庫 原支店

NUMAZU SHINKIN

沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>



ローンの御相談はさんしんへ 三島信用金庫 原町支店

〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511



あんしん for you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。

JAなんしん 原支店

〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

戸田支所だより

へだトロはんぺんデビエ

十一月七日、第六回戸田さんさんまつりでベールに包まれていた「へだ港はんぺん」のリニューアル版「へだトロはんぺん」がついに華々しくデビューしました。当日、試食、販売されたものは、沼津市商工会戸田支所女性部、海竹山竹ストア、ツツミ水産が作った三種類のトロはんぺんです。いずれも深海魚一〇〇

ふじのくに名産フェア

沼津市商工会出展

十月十九日から二十五日まで静岡市の松坂屋デパートで、県連主催による「ふじのくに名産フェア」が行われ、沼津



がんばったおくだ荘さん

%使用し、通常価格より廉価で販売しました。その結果、B級グルメの横綱である富士宮やきそば、みしまコロッケ、すその水ギョーザを抑えお客さんの投票結果はトップでした。

通常は、戸田の飲食店や商店で食べたり購入することができ、のぼりが目印です。また、当日はトロはんぺんマップも配布されました。今後は、民宿でもお客さんに提供してもらうためにトロはんぺん料理講習会を開催する予定です。

市商工会も三つのブースで出展しました。

おくだ荘のところてんと井田塩、ツツミ水産のへだトロはんぺん、その他、戸田塩、へだたちばな酒、手作りソースなどを宣伝、販売しました。やはりB級グルメは野外が似合います。〈戸田支所〉あられをメインとして販売しました。初めてデパートで販売して色々勉強になりました。沼津のお茶も広めたいので、宣伝にもなってよかったです。〈お茶の興園園〉

イベントによる一過性のもので終わらず、年間を通じて、戸田の飲食店、民宿でご当地グルメを味わっていただきたいと思えます。



へだトロはんぺんに長蛇の列

松坂屋というデパートに初めて出展し戸惑うこともありましたが、とにかく美味しいものがあればお客さんは必ず来てくれるという確信がもてました。〈フランドル松屋〉



自信を深めたフランドル松屋さん

『第二期坂本塾』開塾

人間力を高め、組織力とイノベーションで明日を切り開く！をテーマに、時代を担う若手後継者の養成を目指す『第二期坂本塾』が去る十月十九日、昨年度に引き続き開塾した。

第一回ゼミは、塾長を務める坂本光司法政大学院教授が「不況に勝つー理念経営のすすめー」と題して講義した。坂本塾長は「内燃機関から電気自動車へのシフトなど、日本経済には景気の波以上に大きな構造変化が訪れている」と指摘し、県内外で業績を伸ばしている企業を紹介しながら、好不況の影響を受けにくい分野への進出、自社ブランドの製品・サービスの拡充が必要とした。また明確な経営理念の確立が重要と述べ、若手経営者の塾生を激励しました。

今年度は、(株)ミツイシの石川征雄社長の講義や浜松市の坂井モーター(株)の視察等も含め計六回の講義と一回の補講を行う予定です。

西伊豆/へだおんせん
海のぼる いさば
■ 日海産物語 ■

〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048(代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://tokiwaya.info>

沼津市商工会 50周年記念 歳末お買い得商品券の発行

沼津市商工会は、今年設立50周年を迎えます。
これを記念し歳末お買い得商品券を発行します。

発行総額 1,000万円

内 容：沼津市商工会共通商品券

1,000円×11枚を10,000円で
購入できます。

(ただし、多くの方に利用して頂く為

お1人様30,000円まで)

発売日：12月1日(水) 9:00~

販売場所：沼津市商工会 本所、戸田支所

先着順で販売します

お取扱店：沼津市商工会ホームページに掲載中

五十周年記念植樹

十一月三日、ふるさと産業
祭会場にて、沼津市商工会設
立五十周年を記念する植樹が
行われました。場所は原地区
センター入口です。

樹種の選定は、住民や訪れ
る人々に将来にわたってシン
ボルとなるよう考慮し、何度
も協議を重ねてキンモクセイ
に決定しました。

キンモクセイは「静岡県の
木」として指定されています。
秋になると小さなオレンジ色
の花を無数に咲かせ、甘くか
ぐやかしい匂いを放ちます。

観光サービス部会 秋の研修旅行

観光サービス部会では、十
一月十五日に研修旅行を行
いました。朝のテレビドラマ「ゲ
ゲの女房」の舞台となった
調布の深大寺へ。平日とい
うこともあり、ゆったりと散策
ドラマの舞台やロケ地になる
ことで地域が活性化すること
を学びました。

次に、完成時高さ六三四m
皆様にはどうぞこのキンモク
セイを末永く、大事に育てて
いただきたいと思います。

地域資源∞全国展開事業経過報告

地域資源∞全国展開事業の
特産品開発プロジェクト部会
では、十月二十七日に第四回
目の特産品開発部会（大村保
二部会長）を開催した。前回
の試食会の意見を参考に、改
良された試作品が提出された。
①地元茶を使った天ぷら粉で
ちくわ、小エビ、かき揚げ。
②お茶を入れたワントンとい
わしのつみれ等を包んだワ
ンタンスープ。③お茶の葉を紅
茶に改良した紅茶リキュール
になる東京スカイツリーを真
近かに展望しながら昼食。地
上デジタル放送の巨大なタワ
ーの迫力に感動するとともに、
東京の新名所として様々な波
及効果をもたらささるうと実
感しました。次にサントリー
の武蔵野工場を見学し、最後
に川崎IC付近の台湾料理店
で会員同士の親睦を深めて帰
途につきました。



東京スカイツリー

祝会長知事表彰受賞

本商工会の松永公良会長が、
十一月三日文化の日、県庁に
おいて川勝知事から表彰され
ました。

県知事表彰は、静岡県の発
展のために長年、社会の様々
な分野のリーダーとして、或
いは地域のために地道な活動
を続けてきた方や団体に送ら
れるもので、今年は三十三人、
十七団体が受賞しました。産
業分野では、松永会長を始め、
県下で三名の方が栄えある表
彰を受けました。



茶葉入りめし

12月の行事予定

- 12月 1日 お買い得商品券発行
- 3日 工業・建設業関連部会交流会
- 8日 坂本塾 第5講
- 10日 第4回理事会
- 28日 仕事納め

原支所

- 12月 13日 観光サービス部会懇談会

戸田支所

- 12月 8日 民宿活性化講演会
- 15日 はんぺん料理講習会



沼津法人会 原支部

めざます企業の繁栄 と社会への貢献



地域を育み、大陸をつなぐ

沼津西ロータリークラブ テーマ
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

●沼津市商工会では正規事務局職員(35才以下、大学卒業程度、1名)を募集しています。
詳細は商工会へお問い合わせ下さい。